

株式会社トヨー

企画案を製品化し
発送までトータルサポート

海外可
納期
企画力
自信有
コスト
削減
×100
円/年
試作可
小口小
量対
産地



設計から配送まで請け負う店舗什器

業務内容
店舗什器のOEMを中心に
金属の加工を引き受ける

自社製品は1割程度、他はすべてOEMというトヨー。「当社は塗装からスタートしましたが、『ついでに板金や溶接など金属加工もしてくれると助かる』という顧客の一言がきっかけで、プレスから組立まで一貫して行うようになりました」と成田社長は話す。その言葉通り、金属製品加工に関するすべての工程を引き受けている。取り扱った製品は店舗什器やスチール家具、オフィス家具を中心に、大きなものから小さなものまで実に幅広い。年間の取り扱った部品は1万種以上にもなる。

強み
図面が1枚あればOK!
色々な要望を形に

トヨーには、まだ固まっていなかったアイディアが持ち込まれることも少なくない。しかし、「こんなのがほしい」という漠然としたアイディアやイメージだけを聞いて、図面を起こし製品化する、または簡単なラフだけを見て形を仕上げる、それができるのが同社の強みでもある。発注先にしてみれば、一度の説明で製品が完成し、伝票も1枚で済む。その簡便さが好評なのも当然だろう。

また同社が設計した家具や店舗什器を追従した商品も多いという。これは、確かな技術力と製造力が認められている証拠であり、その背景にあるのが経験を積み技術を磨いてきた職人の存在だ。彼らが持ち場で腕を発揮できる環境が整っているため、仕上がりにブレがないのだ。

設備
オールマイティな設備で
全工程に対応可能

工場内には切断、抜き、曲げ、溶接等、すべての工程の設備が完備。業界を問わず、またどの工程においても、少ロットから大量受注まで対応できる。「リビート品もあれば、試作品もあります。また、途中の工程だけを受けることも可能です」と成田社長。しかも梱包をして納品先に配送までしてくれる。一貫した生産体制ができていたので、短納期で仕上げられるのも大きな強みだ。

また、平成17年には中国に現地法人を設立。日系企業の部品加工を引き受けている。そこでもメーカーの厳しい基準をクリアする高い技術水準で、電着塗装やメッキ塗装を始め、塗装全般を行っている。



あらゆる工程をこなす工場

今後の展望
幅広く自社ブランドを
広げていきたい

「今後は自社独自の製品を販売したい」と成田社長は意気込む。そのためにホームページとネットショップの充実を進めている。また、企業や大学の開発部門、または研究室等とタイアップし、開発商品の部品づくりに参画したいと語る。幅広い分野で輝くトヨーの部品や加工品が、今後の産業界を支える力になっていくだろう。

COMPANY PROFILE

株式会社トヨー

大阪
23

昭和40年に塗装業としてスタートしました。その後、お客様の要望に応えながら金属加工の設備を整え、現在では大手家具メーカー、什器メーカーを始め、多くのお客様に取引をいただいています。金属加工や塗装に関してなら、どんなことでもご相談ください。確かな技術と迅速な対応でお応えいたします。

ものづくりを通して信頼の輪を広げていきたいですね。

代表取締役 成田 基彦さん



■主な事業内容
スチール家具・店舗什器の製造、各種金属の加工等

■主な取引先(納入先)
家具メーカー、オフィス用品メーカー等

住所/〒581-0075
八尾市渋川町
5-7-15
TEL/072-992-2604
FAX/072-993-5355
創業/昭和40年8月
設立/昭和44年8月
資本金/1,400万円
従業員/40名

<http://www.toyo-osaka.co.jp>